

「子供達に安全で適正な工事価格で小中学校へエアコン設置ができるよう慎重な判断」を求める請願書

平成30年11月19日

議会議長 森谷 岩夫 様

請願人(住所) 下伊那郡松川町上片桐3316-1

(団体) まつかわ太陽の会

代表者名 竹村 幸宏



紹介議員

川瀬 八十治



1,463 人分の署名を添えて請願いたします。

〔請 願 趣 旨〕

平成30年8月2日の社会文教常任委員会で、小中学校に冷房設備94台を概略予算2億7,300万円で導入したいという議案がこども課から上がってきました。これは、エアコン1台当たり約290万円になります。

ちなみに、約70㎡の教室のエアコンは4馬力(3kW)で購入価格は約25万円位です。約25万円のエアコンを設置するのに台当たり290万円は明らかに異常です。

また、今回のエアコン設置の問題は、設置予算が高いという問題だけで無く、役場は天カセ方式で設置しようとしていることです。天カセ方式とは天井をくりぬいて取り付ける方法です。私達は今回のような古い校舎には床置き方式がよいと思います。理由は、天カセ方式と比較して、天井を壊し補修する建築工事が必要ありません。また、配管工事の費用がまるで違います。そして、器具の価格も、床置きタイプの方が台当たり数万円安いです。明らかに、費用は床置き方式が安くなります。

価格以上に天カセ方式が不適切だという重大な理由は、築50年以上経った校舎で、子供達の頭上にある天井にエアコンを取り付けるという事です。誰が考えても、高額で危険性がある天井に取り付けるエアコン設置はありえないと思います。

以上より、子供達に安全で適正な工事価格で小中学校へエアコン設置ができるよう適切なご判断をお願い致します。

〔請 願 理 由〕

平成30年8月2日の社会文教常任委員会で小中学校に冷房設備94台を概略予算2億7,300万円で導入したいという議案がこども課から上がってきました。これは、エアコン1台当たり約290万円になります。(資料1)

小中学校の普通教室の広さは約70㎡前後だと思われます。一昨年、3部屋174㎡の児童館に設置されたエアコンの費用は、税抜き経費抜きで110万円でした。これに消費税8%と経費20%を載せると、約143万円になります。これを70㎡に換算すると約58万円弱になります。(資料2)

今回の小中学校のエアコンに関して、児童館より増える工事はキュービクルのトランス増設工事とキュービクルとエアコンの距離が長くなるために増える電源工事です。

ちなみに、約70㎡の教室のエアコンは4馬力(3kW)で定価は100万円強ですが、ほぼ定価の20%が購入価格です。これに経費15%を載せても25万円位です。約25万円のエアコンを設置するのに台当たり約290万円は明らかに異常な金額です。

私達は、8月2日直後に、役場担当者に間違いだと思うので直すようアドバイスをしましたが拒絶され、それでは、見積もるから学校の図面を貸してほしいと申し出たところ、一旦は貸し出すという話でしたが、3ヶ月经った現在でも出てきません。そんな中、2億7,300万円の数字の出所と明細を情報公開で求めましたが、真実は明らかになりません。現在、実施設計が始まり12月28日が実施設計完了日で12月の補正予算に間に合わせ、年明けの1月には発注する計画ではないかと思われます。実施設計費用は落札金額から計算すると台当たり約10万円です。25万円のエアコン設置の検討費用が10万円かかるということです。また、役場は現場管理費に約6.5万円掛けることも予想されます。(資料1) 明らかに異常です。エアコン設置はメーカーの仕様に基づいて取り付けるだけであり、これは民間も公共も同じはずです。

今回のエアコン設置の問題は、設置予算が高いという問題だけで無く、役場は天カセ方式で設置しようとしていることです。天カセ方式とは天井をくりぬいて取り付ける方法です。この他にエアコンの取り付け方法は壁に取り付ける壁掛け、天井につるす天吊り、床に置く床置きなどがありますが、私達は今回のような古い校舎には床置き方式がよいと思います。理由は、天カセ方式と比べて天井を壊し補修する建築工事の必要がありません。また、室内機と室外機の距離が何倍もちがい(床置きの方が近い)、配管工事の費用がまるで違います。そして、器具の値段も、床置きタイプの方が台当たり数万円安いです。明

らかに、費用は床置き方式の方が安くなります。

また、フィルター掃除などのメンテナンスについても、天カセ方式は業者への依頼が必要になりますが、床置き方式でしたら子供達でもできるかもしれません。少なくとも、業者は必要ないでしょう。

また、床置きの場合、将来子供の数が変動することにより必要が無くなったエアコンは、簡単に他の施設に移動することができます。

私達が床置きにこだわり、天カセが駄目だというもう一つの大きな理由は、築50年以上経った校舎で子供達の頭上にある天井にエアコンを取り付けるという事です。誰が考えても、高額な上、危険性がある天井に取り付けるエアコン設置はありえないと思います。

しかし、8月当初小中学校のエアコン設置について役場担当者と話をした折、役場担当者は「児童館と違って天カセだから高くなる。」と言っていました。10月下旬、役場担当者に仕様が天カセかどうか質問したところ、現在設計中で決まっていないというので、私達は実施設計の入札仕様書の開示を求めましたが、役場担当者は頑として応じてくれませんでした。

資料3は私達が民間からの監査委員にお願いし情報公開条例により取得した実施設計入札の仕様書です。(普通の町であれば、監査委員の方の手を煩わさなくても条例だけで取得できるはずですが。)

この中の4業務内容に「○建築工事（・・・、既設天井撤去補修、・・・）」と記載されており、役場の意図が天カセ仕様を示唆していることは明らかです。

このままでいくと、役場は役場の意図を付度した設計事務所が出してきた天カセ仕様で、議会に子供達に危険で高額なエアコンを補正予算で認めさせ、年明け1月に発注し工事を始めてしまうでしょう。

これを止め、子供達に安全で適正な工事価格で小中学校へエアコン設置するには、議会に頼るしかないと私達は考えています。

もし、役場（町長）が私達の動きへの対抗措置として来年の夏に間に合わないという理由で押し通してきた場合に備え、私達まつかわ太陽の会は小中学校の普通教室49部屋について6月末までに床置き4馬力（3kW）のエアコンを設置し、寄贈する準備をしています。最新の省エネタイプエアコン49台はすでに準備できております。

残りの特別教室と先生方の部屋45台については何とか我慢していただき、来年5月以降の新しい町長にお願いしたいと思います。

最後になりますが、駒ヶ根市のエアコン設置費用は台当たり120万円だそうです。今後、各学校の工事価格が決定された場合、どのくらいなら適正かという事ですが、120万円×94台で1億1,280万円以下なら許容範囲で

はないかと思います。私達の予算よりは高いですが、公共の手続き費用がかかるという事で許容範囲ではないかと思います。

ちなみに、実施設計費用合計約 9 5 6 万円から推定した事業費は総額約 1 億 8, 6 2 7 万円になります。(資料 1)

8 月 2 日以降、2 億 7, 3 0 0 万円の詳細および出所の公開拒否、見積もるための各学校校舎平面図提出拒否、このエアコンの件は当然、課長会議で報告され検討されており、この件でまちづくり懇談会を課長達に申し込んだのですがこれも拒否、約 2 5 万円のエアコンを教室に設置するのに何故 1 0 万円の検討費用が掛かるのか、既製品のエアコンを設置するのに監理業務が必要か、実施設計入札の仕様書の公開を拒否など多くの疑問がありますが、子供達に安全で適正な工事価格で小中学校へエアコン設置ができるよう適切なお判断をお願い致します。

平成30年8月 社会文教常任委員会 「 町内小中学校への冷房設備の設置について [こども課] 」資料

小中学校冷房設備設置の状況及び計画

	松川中央小学校					松川北小学校					松川中学校					合計					備考
	教室 等数	設置 済	未 設置	計画		教室 等数	設置 済	未 設置	計画		教室 等数	設置 済	未 設置	計画		教室 等数	設置 済	未 設置	計画		
				室数	台数				室数	台数				室数	台数				室数	台数	
普通教室	25	4	21	21	21	10		10	10	10	18		18	18	18	53	4	49	49	49	
特別教室	9		9	9	9	4		4	4	4	12		12	12	12	25	0	25	25	25	
P C教室	1	1				1	1				2	2				4	4	0	0	0	
校長室	1		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	3	0	3	3	3	
職員室	1		1	1	2	1		1	1	2	2		2	2	3	4	0	4	4	7	
保健室	1	1				1	1				1	1				3	3	0	0	0	
図書室	1		1	1	2	1		1	1	2	1		1	1	2	3	0	3	3	6	
会議室	3	3				3	3				4		4	4	4	10	6	4	4	4	
給食室	1	1				1	1				1	1				3	3	0	0	0	
その他	6	1	5			6	1	5			15		15			27	2	25	0	0	
合計	49	11	38	33	35	29	7	22	17	19	57	4	53	38	40	135	22	113	88	94	
体育館	1		1			1		1			1		1			3	0	3	0	0	

*その他は、放送室・更衣室・各教科準備室等

概算事業費と財源内訳

(単位:千円)

	概算事業費				財源内訳		備 考
	実施設計	工事費	監理業務	計	起債	一般財源	
松川中央小学校	5,000	90,000	3,000	98,000	73,500	24,500	
松川北小学校	3,000	60,000	2,000	65,000	48,750	16,250	
松川中学校	6,000	100,000	4,000	110,000	82,500	27,500	
合計	14,000	250,000	9,000	273,000	204,750	68,250	

単独事業で、平成30年度事業で施工する 起債＋基金＋一般財源
学校教育施設整備事業 充当率＝75％ 交付税措置率＝50％
*今後、国において、新たな補助制度等が示された場合は、再検討する

実施設計の落札率(落札額/概算予算)より推測される事業費

(単位:千円)

落札額/ 概算予算		概算事業費				財源内訳	
		実施設計(確定)	工事費(推定)	管理業務(推定)	計(推定)	起債(推定)	一般財源
0.6912	松川中央小学校	3,456	62,208	2,074	67,738	50,803	16,934
0.666	松川北小学校	1,998	39,960	1,332	43,290	32,468	10,823
0.684	松川中学校	4,104	68,400	2,736	75,240	56,430	18,810
	合計	9,558	170,568	6,142	186,268	139,701	46,567

平成28年度の児童館エアコン設置費用

平成28年7月

上片桐児童館	64m ²	RAS-XC56F2(日立製 5.6kW) × 2台
名子児童館①	80m ²	RAS-XC71E2(日立製 7.1kW) × 2台
名子児童館②	30m ²	RAS-XC56E2(日立製 5.6kW) × 1台
設置費用 174m ² 5台 1,100,000円(税抜き) ※配電盤からエアコンへの単相200V専用回路工事も含む。		

この工事は寄付行為による案件であるため、工事業者は経費抜きであった。
 通常は、 $1,100,000円 \times 0.2 = 220,000円$ の経費が必要となる。

通常設置費用

1,320,000円(税抜き)

1,425,600円(税込み)

按分すると、

上片桐児童館	570,240円(税込み)
名子児童館①	613,440円(〃)
名子児童館②	241,920円(〃)

※今回の小中学校エアコン設置工事で児童館と比較して増額となる要因は、
 キュービクルのトランス増設と配線工事が長くなるために発生する費用です。

エアコン設置工事 実施設計業務委託 仕様書

- 1 委託業務 平成 30 年度
【各学校名】エアコン設置工事 実施設計業務委託
- 2 工事箇所 【各学校名】
- 3 委託期間 契約日の翌日～平成 30 年 12 月 28 日
- 4 業務内容 松川町内に在する小学校 2 校、中学校 1 校の児童・生徒の安全・安心な空調環境を緊急に整えるため、平成 31 年 6 月までに普通教室、特別教室、職員室などにエアコンを設置稼働する工事实施するために必要な次の工事の詳細な設計図書（仮設計画共）、工事費積算内訳及び明細書（中途にて概算設計提出）、その他資料の作成。
○建築工事（足場、架台基礎、既設天井撤去補修、既設窓改修など）
○電気設備工事（高圧受変電設備、幹線設備、各配線敷設）
○機械設備工事（冷暖房設備、管理システム等）
- 5 その他
 - ・ 建築基準法並びに関係法令に適合した設計を行うこと。
 - ・ 3 校の設計仕様については、基本的に合わせる必要があります。
（機器の能力計算設定及び形状、内訳書単価算出方法等）
 - ・ 内訳書の単価の採用にあたっては、複合単価等作成資料を提出すること。
又、機器類の見積単価は、実勢を考慮した金額を採用すること。
 - ・ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事など工事内容ごとに項目を分けて作成すること。（各校別）
 - ・ 屋内外機器の取付には、耐震性の検討を行うこと。
 - ・ イニシャルコスト、ランニングコストについてまとめ、担当部局と充分協議し、適切な機器を設定すること。（なお、機器の設定にあたっては使い勝手や意匠的なこと、メンテナンス面なども考慮すること。）
 - ・ 校舎の設計図や図面の照査を綿密に行うこと。
 - ・ 工事实施を平成 31 年 1 月から予定しており、平成 30 年度 12 月補正予算計上に間に合うように概算工事金額を積算すること。
 - ・ 各学校の事情により、設置教室の変更を行う場合がある。
 - ・ 災害時等の緊急事態に安全を確保できる設計を行うこと。
 - ・ 少しでも工事金額を下げるように工夫をすること。
 - ・ 設計にあたっては、各学校、教育員会とよく協議を行い実施すること。
 - ・ 提出書類は実施設計書（及び積算根拠資料）一式、図面一式とするが、いずれも紙媒体及びデータ（PDF、エクセル形式）で提出すること。
 - ・ 見積りは消費税を除いた金額を記入すること。